

SURE SCAN

SureScan マイクロアレイスキャナシステム

さらに高感度、高性能、そして小型* になりました。 *当社従来機の約 1/2



自動高速スキャン

プレスキャンは不要です。1色スキャンまたは2色同時スキャンの設定も出来ます。また、スライドグラスカセットにスライドグラスをセットすれば、最高 24 枚のスライドグラスを自動でスキャンします。しかも、運転中にも自由にカセットにアクセスしてスライドグラスの追加・除去が可能です。その上、どのマイクロアレイスライドからスキャンするかもユーザーが自由にプログラム出来るので、急に分析が必要になった試料の処理にも柔軟に対応可能です。



24 枚のスライドグラス搭載可能なスライドグラスカセット

■ 特長

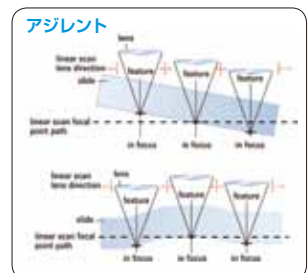
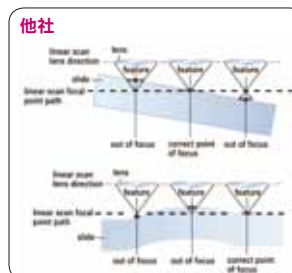
- ダイナミックオートフォーカシング
- 広いダイナミックレンジ
- ストリームラインワークフロー、QC レポート
- 高感度
- オゾンフィルター搭載 (スキャン中の褪色を低減)

広いダイナミックレンジ

20 ビットの A/D コンバーターの採用により、業界最大のダイナミックレンジを実現。

ダイナミックオートフォーカシング

スライドグラス表面には、小さなゆがみやたわみがあります。これが共焦点レーザー蛍光式スキャナで、アレイ全体を均一に読み取ることが出来ない原因です。アジレントは、これを解決するためにピクセル毎に焦点を調整するダイナミックオートフォーカシング機構を開発しました。アジレントのマイクロアレイスキャナは 1 ミリ秒以下で焦点を再調整しています。



ストリームラインワークフロー、QCレポート

● ストリームラインワークフロー

スキャンが終わったマイクロアレイ画像データには順番に、スポットの位置検出から数値化、バックグラウンド補正、色素補正、p値の算出、異常スポットの検出までのすべての処理が自動的に行われます。

● 1色法 / 2色法

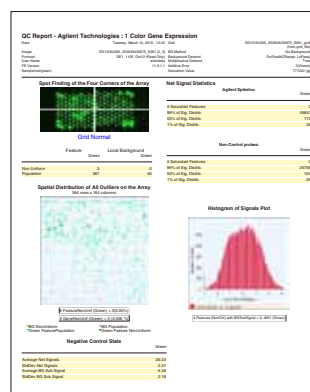
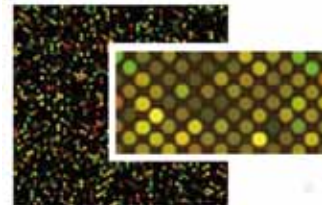
数値化のための最適化されたパラメーターが準備されています。

● QCレポート

マイクロアレイの実験プロセス（ラベル化、ハイブリダイゼーション）の評価を行います。

高感度

蛍光検出の感度は、励起光強度に依存します。アジレントは高感度検出を達成するために 20 mW の高輝度レーザーを採用しました。また、全自動でバックグラウンド補正、色素補正のデータ処理を行い、信頼性の高いデータが得られます。



QC レポート出力例

SureScan マイクロアレイスキャナシステム*

型式	G4900DA
対応色素	Cyanine3、Cyanine5、Alexa555、647、660dyes
検出感度	0.01 chromophores per square micron (cpsm)
励起光及び強度	532 nm (固体レーザー 20 mW) 640 nm (固体レーザー 20 mW) *強度調整機能付き
分解能	2、3、5、10 μm
ダイナミックレンジ	10 ⁴ (16 bit)、10 ⁵ (20 bit)、10 ⁶ (XDR : eXtended Dynamic Range scanning) *条件変更可能
スキャン範囲	21.6 × 71 mm
スライドガラス	1 × 3 インチ (25 × 75 mm) 対応 (厚み 0.9 ~ 1.1 mm) ミラーガラス対応不可
本体サイズ	H 16.5 × W 17 × D 26 インチ (H 42 × W 43 × D 67 cm)
本体重量	約 57 kg
電源	100 VAC、50/60 Hz、250 VA (Max)

* システム制御用コンピューター一式 (コンピューター、制御用ソフトウェア、画像数値化ソフトウェア、ディスプレイモニター) を含む。

販売店

[お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒 192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

● カスタムコンタクトセンター ☎ 0120-477-111

mail : email_japan@agilent.com

※仕様は予告なく変更する場合があります。

<http://AgilentGenomics.jp>

© Agilent Technologies, Inc. 2015

本書の一部または全部を書面による事前の許可なしに複製、
改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、
法律で禁止されています。

Printed in Japan, June. 1, 2015

5991-5957JAJP

